

## 平成21年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成20年11月7日

上場会社名 株式会社 光製作所  
 コード番号 8191 URL <http://www.hikari-ss.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長  
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月13日

(氏名) 安岡 光雄  
 (氏名) 大久保 直樹

TEL 03-3800-0111

上場取引所 JQ

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成21年3月期第2四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	4,988	—	641	—	582	—	631	—
20年3月期第2四半期	4,987	△1.5	834	△5.9	396	△50.7	311	△51.3

  

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	33.83	—
20年3月期第2四半期	16.65	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	41,851	35,926	85.8	1,923.81
20年3月期	42,121	35,471	84.2	1,899.39

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 35,926百万円 20年3月期 35,471百万円

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭				
20年3月期	—	—	—	7.50	7.50
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	7.50	7.50

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,860	△3.0	1,660	△5.2	1,774	24.3	1,009	—	54.03

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

### 4. その他

- (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
- (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
  - ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
  - ② ①以外の変更 有
 (注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

#### (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期	18,700,000株	20年3月期	18,700,000株
② 期末自己株式数	21年3月期第2四半期	25,408株	20年3月期	24,610株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	21年3月期第2四半期	18,675,276株	20年3月期第2四半期	18,676,580株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年3月期の業績予想は、「業績予想の修正に関するお知らせ」平成20年10月31日に発表した金額より変更しておりません。
2. 上記の予想は本資料作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。
3. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

経営成績 (会計期間) (平成20年7月1日～平成20年9月30日) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	2,492	-	345	-	318	-	2	-
20年3月期第2四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第2四半期	0	11	-	-
20年3月期第2四半期	-	-	-	-

定性的情報 財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第 2 四半期累計期間におけるわが国経済は、米国のサブプライム住宅問題から世界的金融不安へと発展するなかで、原油高による原材料価格の高騰等から、企業業績、個人消費が共に伸び悩み、景気後退局面の様相を呈してまいりました。

当家具・インテリア業界は全般に低迷を続けており、回復基調には至っておりません。家具の購買意欲は低調な状態にあり、消費者の低価格志向や企業間競争の激化から厳しい状況のままにあります。

このような経済環境下におきまして、当社は市場競争力のある商品開発と営業活動を推進してまいりました。その結果、当第 2 四半期累計売上高は 4,988 百万円 (前年同期の 100.0%) となりました。

部門別に見ますと、業務用家具は、1,479 百万円 (前年同期の 100.3%) となりました。リビング用家具は、764 百万円 (前年同期の 92.7%)、インテリア商品は、266 百万円 (前年同期の 89.0%)、育児・学童家具は、355 百万円 (前年同期の 95.3%)、オフィス家具は、259 百万円 (前年同期の 79.7%)、プラスチック成型品は、279 百万円 (前年同期の 105.7%) となりました。家具商品部門のうち業務用家具を除き、リビング用家具、インテリア商品、育児・学童家具等の主にホームユース向けの部門においては引続き厳しい状況で推移いたしました。

また、不動産賃貸部門は、新規稼働物件が寄与し 1,583 百万円 (前年同期の 111.2%) と堅調な伸びを示し、家具商品部門の落ち込み分をカバーしている構図となっております。

一方利益面におきましては、平成 20 年 10 月 31 日付「業績予想に関するお知らせ」で発表いたしました、営業利益は、641 百万円 (前年同期の 76.8%) となりました。経常利益は、582 百万円 (前年同期の 146.9%)、四半期純利益は 631 百万円 (前年同期の 203.1%) となりました。

なお、本文中の前年同期増減率は、参考として記載しております。

2. 財政状態に関する定性的情報

(財政状態の変動状況)

当第 2 四半期末の総資産は前事業年度末と比べ、269 百万円減少し、純資産は 454 百万円増加しました。これは主に固定資産の土地取得による増加と固定負債の通貨オプション負債が減少したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第 2 四半期累計期間における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ 279 百万円増加し、555 百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、3,400 百万円の収入となりました。これは税引前四半期純利益が 1,066 百万円の計上、差入保証金の減少 1,340 百万円、売上債権の減少 619 百万円及び法人税の還付等による収入の増加がある一方、仕入債務の減少 233 百万円等の支出が発生したことが主な要因であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、2,255 百万円の支出となりました。これは、主に固定資産の取得による支出 1,631 百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、840 百万円の支出となりました。これは、主に短期借入金の返済 700 百万円によるものであります。

### 3. 業績予想に関する定性的情報

平成 21 年 3 月期通期の業績予想につきましては、平成 20 年 10 月 31 日に「業績予想の修正に関するお知らせ」で発表したとおりであります。

### 4. その他

#### (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

##### 棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関して収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り簿価切下げを行う方法によっております。

##### 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

##### 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

#### (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法の変更

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 12 号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 14 号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、移動平均法による原価法によっておりましたが、第 1 四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第 9 号)を適用したことに伴い、移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により評価しております。

これによる営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益への影響は軽微であります。

前事業年度まで「オプション評価益」を営業外収益に計上しておりましたが、第 1 四半期及び当第 2 四半期における収益は、非経常的な臨時項目であると判断したため、当第 2 四半期において特別利益として計上しております。これにより、当第 2 四半期累計期間の経常利益が 571,851 千円減少しております。なお、税引前四半期純利益に与える影響はありません。

5. 【四半期財務諸表】

(1) 【四半期貸借対照表】

	(単位:千円)	
	当第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,929,656	1,590,016
受取手形	746,512	1,387,858
売掛金	756,726	734,529
商品	1,311,426	1,262,711
その他	381,253	610,632
貸倒引当金	70,787	82,318
流動資産合計	<u>5,054,788</u>	<u>5,503,430</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	10,714,865	11,220,461
土地	21,639,011	20,061,654
その他(純額)	434,456	451,644
有形固定資産合計	<u>32,788,333</u>	<u>31,733,760</u>
無形固定資産		
投資その他の資産	125,863	129,770
投資有価証券		
投資有価証券	661,020	723,046
長期貸付金	2,847,628	2,267,128
差入保証金	-	1,340,000
その他	609,331	524,856
貸倒引当金	235,254	100,392
投資その他の資産合計	<u>3,882,726</u>	<u>4,754,639</u>
固定資産合計	<u>36,796,923</u>	<u>36,618,170</u>
資産合計	<u>41,851,711</u>	<u>42,121,601</u>
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	633,843	893,473
買掛金	447,795	421,270
短期借入金	800,000	1,500,000
未払法人税等	519,575	-
賞与引当金	18,038	13,429
その他	926,070	560,012
流動負債合計	<u>3,345,323</u>	<u>3,388,185</u>
固定負債		
退職給付引当金	193,388	92,483
長期預り敷金	1,754,348	1,620,457
通貨オプション負債	632,205	1,488,559
その他	-	60,019
固定負債合計	<u>2,579,943</u>	<u>3,261,519</u>
負債合計	<u>5,925,266</u>	<u>6,649,704</u>
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,887,500	3,887,500
資本剰余金	4,947,500	4,947,500
利益剰余金	26,964,297	26,472,616
自己株式	16,011	15,659
株主資本合計	<u>35,783,286</u>	<u>35,291,957</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	143,158	179,939
評価・換算差額等合計	<u>143,158</u>	<u>179,939</u>
純資産合計	<u>35,926,444</u>	<u>35,471,896</u>
負債純資産合計	<u>41,851,711</u>	<u>42,121,601</u>

② 【四半期損益計算書】  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自:平成20年4月1日 至:平成20年9月30日)
売上高	4,988,807
売上原価	3,717,001
売上総利益	1,271,805
販売費及び一般管理費	630,376
営業利益	641,429
営業外収益	
受取利息	17,835
受取配当金	11,358
受取オプション料	28,890
その他	8,473
営業外収益合計	66,556
営業外費用	
支払利息	3,494
為替差損	45,611
支払オプション料	28,890
商品廃棄損	26,368
その他	21,051
営業外費用合計	125,415
経常利益	582,570
特別利益	
固定資産売却益	5,679
オプション評価益	571,851
特別利益合計	577,531
特別損失	
固定資産除却損	1,761
貸倒引当金繰入額	92,061
特別損失合計	93,823
税引前四半期純利益	1,066,278
法人税、住民税及び事業税	503,880
法人税等調整額	69,348
法人税等合計	434,532
四半期純利益	631,746

(第2四半期会計期間)	(単位:千円)
	当第2四半期会計期間
	(自:平成20年7月1日
	至:平成20年9月30日)
売上高	2,492,580
売上原価	1,818,841
売上総利益	673,738
販売費及び一般管理費	328,140
営業利益	345,598
営業外収益	
受取利息	9,726
受取オプション料	12,300
雑収入	6,006
営業外収益合計	28,033
営業外費用	
支払利息	1,741
為替差損	16,660
支払オプション料	12,300
商品廃棄損	24,114
その他	63
営業外費用合計	54,879
経常利益	318,752
特別利益	
貸倒引当金戻入額	12,800
特別利益合計	12,800
特別損失	
オプション評価損	240,406
貸倒引当金繰入額	92,061
特別損失合計	332,467
税引前四半期純損失( )	915
法人税、住民税及び事業税	78,228
法人税等調整額	77,086
法人税等合計	1,142
四半期純損失( )	2,058

## ③ 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位 :千円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成20年4月 1日 至 平成20年9月30日 )
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	1,066,278
減価償却費	574,124
賞与引当金の増減額( は減少)	4,609
貸倒引当金の増減額( は減少)	123,331
退職給付引当金の増減額( は減少)	100,904
受取利息及び受取配当金	29,193
支払利息	3,494
為替差損益( は益)	24,288
オプション評価損益( は益)	571,851
有形固定資産除却損	1,761
有形固定資産売却損益( は益)	5,679
売上債権の増減額( は増加)	619,149
たな卸資産の増減額( は増加)	48,715
差入保証金の増減額( は増加)	1,340,000
仕入債務の増減額( は減少)	233,104
長期預り敷金の増減額( は減少)	133,891
その他	87,832
小計	3,191,122
利息及び配当金の受取額	25,816
利息の支払額	2,406
法人税等の還付額	185,585
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,400,117
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	60,000
有形固定資産の取得による支出	1,631,034
有形固定資産の売却による収入	15,547
貸付けによる支出	968,500
貸付金の回収による収入	388,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,255,986
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額( は減少)	700,000
自己株式の取得による支出	351
配当金の支払額	139,850
財務活動によるキャッシュ・フロー	840,202
現金及び現金同等物に係る換算差額	24,288
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	279,639
現金及び現金同等物の期首残高	276,202
現金及び現金同等物の四半期末残高	555,841



当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額は、従来、百万円単位で記載しておりましたが、当第1四半期会計期間より千円単位で記載することに変更しました。

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

部門別売上高

当第2四半期累計期間

(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

(単位:千円)

部門別	金額	構成比
		%
業務用家具	1,479,327	29.7
リビング用家具	764,475	15.3
インテリア商品	266,622	5.4
育児・学童家具	355,311	7.1
オフィス家具	259,981	5.2
プラスチック成型品	279,443	5.6
小計	3,405,162	68.3
不動産賃貸収入	1,583,644	31.7
合計	4,988,807	100.0

参考資料  
 前年同四半期に係る財務諸表  
 1. (要約)前中間損益計算書

区分	前中間会計期間 (自：平成19年4月 1日 至：平成19年9月30日)
	金額(千円)
売上高	4,987,382
売上原価	3,710,789
売上総利益	1,276,592
販売費及び一般管理費	441,799
営業利益	834,793
営業外収益	187,138
受取利息	16,654
受取配当金	12,518
受取オプション料	15,600
その他	142,365
営業外費用	625,478
為替差損	78,016
オプション評価損	520,844
支払オプション料	15,600
その他	11,017
経常利益	396,453
特別利益	186,811
固定資産売却益	173,711
貸倒引当金戻入額	13,100
特別損失	57,813
固定資産除却損	57,813
税引前中間純利益	525,451
税金費用	214,425
中間純利益	311,025

## 2. (要約) 前中間キャッシュ・フロー計算書

	前中間会計期間 (自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日 )
区 分	金額 (千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前中間純利益	525,451
減価償却費	423,450
賞与引当金の増加額( 減少額 )	5,467
貸倒引当金の増加額( 減少額 )	13,100
退職給付引当金の増加額( 減少額 )	7,106
受取利息及び受取配当金	29,173
支払利息	109
為替差損( 為替差益)	3,461
オプション評価損( 評価益)	520,844
固定資産除却損	57,813
固定資産売却益	173,711
売上債権の減少額( 増加額 )	1,346,753
たな卸資産の減少額( 増加額 )	49,667
仕入債務の増加額( 減少額 )	459,134
長期預り敷金の増加額( 減少額 )	59,623
その他	768,510
小 計	1,556,118
利息及び配当金の受取額	26,563
利息の支払額	958
法人税等の支払額	542,260
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,039,462
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	54,000
投資有価証券の売却による収入	30,250
有形固定資産の取得による支出	3,772,290
有形固定資産の売却による収入	630,500
貸付けによる支出	343,500
貸付金の回収による収入	280,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,229,040
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増加額( 減少額 )	1,000,000
自己株式の取得による支出	596
配当金の支払額	139,772
財務活動によるキャッシュ・フロー	859,631
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,461
現金及び現金同等物の増加額( 減少額 )	1,333,407
現金及び現金同等物の期首残高	2,884,712
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,551,304

前年同四半期に係るその他の情報

部門別売上高

前中間会計期間

(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

(単位:千円)

部門別	金額	構成比
		%
業務用家具	1,475,549	29.6
リビング用家具	824,895	16.5
インテリア商品	299,561	6.0
育児・学童家具	372,747	7.5
オフィス家具	326,092	6.5
プラスチック成型品	264,478	5.3
小計	3,563,325	71.4
不動産賃貸収入	1,424,056	28.6
合計	4,987,382	100.0